

【2019年イスラエルチームメンバーの方々へ、チームの注意事項他】

必ずお読みください

【チーム参加にあたって】

- * 派遣前に、9食の断食祈禱をもって祈り備えて下さい。
- * 権威・秩序を守って下さい。派遣ですので、チーム全体の副リーダー（パウロ秋元牧師）、各早天祈禱グループの副リーダーに従って下さい。自由行動は、危険です。
- * 早天祈禱は、5:30AM からです。クリスチャンの方は全員、必ず出て下さい。
又、10/29(火)の夜から毎晩(10/31は除く)、ホテルで集会を持ちます。これには、チームメンバーの方は全員、必ず出て下さい。10/31(木)夜は、有志のみの祈り会となります。
- * 派遣中、当然ですが、禁酒・禁煙です。飛行機の中でのぶどう酒も、禁酒です。
- * ガリラヤのホテル・ロン・ビーチ滞在中、夜の集会後、ホテル敷地内の湖畔で個人の祈りの時を持つのは、夜10時までとします。10PM になりましたら、お部屋に戻って下さい。

【ツアーでの注意事項】

- * 各観光地では、物売りが近づいてきます。買うつもりのないときは、きっぱりと断ってください。商品を手にとると、「買います。」という意志表示にとられ、支払いを請求されるので、十分ご注意ください。
- * 各観光地では、旅行者をねらうスリが横行しています。十分ご注意ください。特に、スマートフォンがねらわれます。また、スマートフォンの置き忘れにご注意ください。

【現地の気候、適した服装、持ち物など】

- * 11月のエルサレムの最高気温は19.2℃、最低気温は12.3℃です。ヘルモン山等寒いところもあるので、暖かい服をご用意下さい。なお、服装は、暑いときも、寒いときも対応できるように重ね着が出来る服がおすすめです。又、道がごつごつした所が多いので、歩きやすい靴をご用意下さい。又、ツアーで訪れる教会や遺跡では、男女とも、短パンやミニスカートでは入場が許可されない場合がありますので、ご注意ください。必ず、長ズボンか、長いスカートを着用して下さい。又は、幅の広いショール等を持参して、その時だけ、腰から下に巻いて、足を隠すことも可能です。
- * 日差しが非常に強いので、日焼け止め、サングラス(目が弱い方)があれば便利です。帽子は、インマヌエルツアーが、1人1人に配ってくれます。これは、皆さんの現地ツアー代に含まれています。
- * 死海で泳ぐ方は、水着をご用意下さい。
- * 持病のある方は、常備薬を派遣期間中の分、必ずご用意してお持ち下さい。又、現地は非常に乾燥しています。トイレ休憩をこまめにとるので、体調のためにも水分補給を忘れずに心がけてください。

【飛行機、飛行機に預ける荷物、機内手荷物について】

- * 飛行機に乗る時は、十分に祈り、休んで下さい。
- * 飛行機に預ける荷物は、小さめに1つにまとめて下さい。(大きいスーツケースなどは、バスに全員分詰め込めない可能性があります。) 飛行機に預ける荷物の規定:1人1個23kgまで、横・縦・高さの合計が158cmを超えない。(詳細はLOTポーランド航空サイト参照<https://www.lot.com/jp/ja/>)
- * 飛行機に預ける荷物は、イスラエルに届かない可能性もありますので、現金・貴重品は入れないでください。現金・貴重品は、必ず機内持ち込み手荷物に入れて下さい。 また、当座の下着等も、機内持ち込み手荷物に入れておいてください。 機内持ち込み手荷物の規定:1人1個55cm×40cm×23

cm以内、8kgまで。ただしこれにプラス男性用または女性用の小さいバッグ、ノートパソコン(寸法最大40 cm x 35 cm x 12 cm、2kgまで)の機内持ち込みは可能。

【各ホテル、イスラエルのプラグと電圧、その他】

<10/29 未明~10/31 朝&11/5 夜~11/8 未明>

Hotel Dan Jerusalem (on Mount Scopus) (ホテル・ダン・エルサレム スコープス山上)

住所: 32 Lehi St, 97856 Jerusalem, ISRAEL

Tel: +972-2-5331234 Fax: +972-2-5815947

<10/31 夜~11/5 朝>

Hotel Ron Beach (ホテル・ロン・ビーチ)

住所: Gdod Barak Road, Sea of Galilee, Tiberias, ISRAEL

TEL: +972-4-6791350, FAX: +972-4-6791351

- * ダン・エルサレム・ホテルの部屋は、ツインでなく、ダブルのときがあります。
- * ホテル・ロン・ビーチでは、シャワーだけで、バスタブがないお部屋のときがあります。
- * 各ホテルのお風呂は、床が非常にすべりやすく、ホテル・ロン・ビーチでは、お風呂ですべて入院した方々が出ています。十分気をつけて下さい。必ず備え付けのビニールマットをしいて下さい。又、すべらないように十分御注意下さい。
- * イスラエルのプラグと電圧について—「ヨーロッパで広く使用されている2つ足のCタイプ/イスラエルの電圧は220V(50Hz)なので、100V対応の電気製品は、変圧器が必要。」以上下記のサイトより、抜粋 http://www.arukikata.co.jp/country/meast/IL_travel_2.html
- * 各ホテルのバスルームには、バスタオルのみが置いてあり、小さめのタオルはない可能性もあります。また、髭そりは、置いてありません。シャンプーとリンスはあるところもありますが、日本のものと違って、質が悪いときがあります。
- * 帰りのベングリオン空港で、液体物(香水、化粧水、ジェル状、クリーム状の化粧品等)を買って、機内持ち込み手荷物の中に入れると、ワルシャワで、成田行きの飛行機に乗り換える際のセキュリティー検査の時、没収されてしまいますので、ご注意ください。

聖所から流れ出る水ミッション・イスラエル部門 小林りょう子、藤井アヤ

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北 2-15-1 金田ビル 402 号室

TEL:03-3339-0588 FAX:03-3339-0587

イスラエル部門メールアドレス wfsm_israel@msn.com

聖所から流れ出る水ミッションホームページ <http://wfsmission.info/>

現地ツアー主催のイスラエルの旅行社: インマヌエルツアー

Mr. Phillip Meyers CEO Immanuel Tours Agencies <http://www.immanuel-tours.com/>

4 Ben Gurion St., P.O.Box 468 Nes Ziona 70400, Israel.

TEL: +972-8-9405123 FAX: +972-8-9403550 Web:www.immanuel-tours.com